

withコロナ、postコロナのスマートウエルネスシティ
大阪におけるいのち輝く未来社会の共創

オンラインセミナーシリーズ：第3回「大阪におけるいのち輝く未来社会の共創」

社会、市民の生活動線に入り込むスマートウエルネスの形～エストニア・北欧の実装事例と産業の関わり～

2020年9月25日 15時20分～



大阪大学大学院医学系研究科
公衆衛生学 特任准教授

野口 緑氏



エストニア共和国大使館
全権大使特別補佐官

須原 誠氏



塩野義製薬株式会社経営戦略本部
デジタルインテリジェンス部長

小林 博幸氏

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、人びとのライフスタイル・ワークスタイルに対する価値観が劇的に変化したと同時に、健康・医療の分野においても、様々な社会課題が顕在化しています。大阪においては、2024年のうめきた2期、2025年の大阪・関西万博、夢洲開発など、人びとの心身の健康がコンセプトに含まれる大型の開発プロジェクトが進行しており、新たな価値観や様々なライフスタイル・ワークスタイルにスマートに対応した街づくりを実現し得る絶好の機会に恵まれています。

この機会をとらまえ、様々な有識者がそれぞれの観点で、変化した価値観、さらに多様化した生活スタイルにスマートに対応した『いのち輝く未来社会』、『スマートウエルネスシティ』のあり方をテーマに、講演や国内外の事例紹介をオンラインセミナーの形式で複数回に分けて開催しています。

第3回は、データの活用により、よりパーソナライズされた様々なサービスを街の機能としていかに生活者の生活動線の中に実装していくかをエストニアの先進事例や産業の関わりを含め議論を深めて参ります。講師には、大阪大学公衆衛生学特任教授の野口氏、エストニア大使館特別補佐官の須原氏、塩野義製薬社の小林氏の3名をお招きして開催します。

お申し込みは [こちら](#)



- 日 程：2020年9月25日（金） 15時20分～17時00分（予定）
- 実施方法：オンラインセミナー（ZOOMウェビナー、YouTubeLive）
※参加URL等は参加者申込者にお送りします。
- 主 催：うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会
- 共 催：大阪商工会議所 MDF デジタル医療分科会
在日米国商工会議所ヘルスケア委員会
- 参加費：無料

【お問い合わせ先】

大阪商工会議所 産業部 ライフサイエンス振興担当

Tel: 06-6944-6484、E-mail: bio@osaka.cci.or.jp